第 48回埼玉県アマチュアゴルフ選手権　決勝

開　催　日　：　令和8年10月19日(月)･20日(火)
開催コース　：　日高カントリークラブ　　東コース･西コース(B グリーン)

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則と、このローカルルールと競技の条件を適用する。
本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。
ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、**「一般の罰　(2 罰打)　」**となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 18.2)
   アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
2. ペナルティーエリア(規則 17)
   イエローペナルティーエリアは黄杭または黄線、レッドペナルティーエリアは赤杭または赤線によって定められる。線と杭が併用されている場合は、線はペナルティーエリアの縁を定め、杭はペナルティーエリアの場所を示す。
3. 異常なコース状態(動かせない障害物を含む)　(規則 16)
   (a) 修理地
   (1) 青杭を立て、白線で囲まれた区域。
   (2) グリーンの前後やフェアウェイにあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。
   (b) 動かせない障害物
   (1) 排水溝(U 字排水溝など)
   (2) 小砂利、ウッドチップ、松葉などを使用して舗装した区域。小砂利やウッドチップなどの個体はルースインペディメントである。
   (3) 複数の動かせない障害物が接している場合、それらはひとつの動かせない障害物として扱われる。
   (4) 動かせない障害物と白線でつながれている区域は、その動かせない障害物の一部として扱われる。
   (5) 距離標示用の人工のヤーデージマーキング(パッティンググリーン前後のものを含む)
4. 保護フェンス
   保護フェンスに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合、規則 16.1 により処置する時は、その障害物の上を越えたり中や下を通さずに救済のニヤレストポイントを決めなければならない。
5. 不可分な物
   ペナルティーエリア内にある人工の壁や杭でできた構造物は不可分な物であり、無罰の救済は認められない。
6. クラブと球の規格
   (a) ストロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。
   (b) ストロークを行うときに使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。
   このローカルルールの違反に対する罰：失格
7. ゴルフシューズ
   ラウンド中、プレーヤーは下記の特徴を持つシューズを履いてはならない：
   伝統的なスパイクーすなわち、地面を深く貫くようにデザインされた 1 つあるいは複数の鋲を有するスパイク(メタル製、セラミック製、プラスチック製、その他の材質かは問わない)。
   このローカルルールの違反に対する罰：規則 4.3 参照

裏面に続く

8. プレーの中断と再開 (規則 5.7)

(a) 即時中断(落雷や暑さ指数(WBGT)が 33 に達して切迫した危険がある場合)

委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならず、委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰:失格

即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、失格とすることがある。

(b) 通常の中断(日没やコースがプレー不能)

規則 5.7b、c、d に従って処置すること。

(c) プレーの中断と再開の合図はサイレンによって通知する

・プレーの中断　　30 秒サイレン 1 回

・プレーの再開　　15 秒サイレン 3 回(5 秒間隔)

9. 練習

(a) ホールとホールの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、終了したばかりのグリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。

(b) プレーヤーはラウンドとラウンドの間にコース上で練習してはならない。

このローカルルールの違反に対する罰:

最初の違反の罰　　:一般の罰(プレーヤーの最初のホールに適用される)

2 回目の違反の罰　　:失格

10. 移動

プレーヤーは動力付きの移動機器に乗車してはならない。ただし、委員会が認めた場合や、事後承認された場合を除く。 ストロークと距離の罰に基づいてプレーする (あるいはプレーした) プレーヤーは常に動力付きの移動機器に乗車して移動することが承認される。

このローカルルールの違反に対する罰　:違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がプレーするホールとホールの間で起きた場合、罰は次のホールに適用する。

11. キャディー

プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰　:　違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。 違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは「競技規定」で定められる参加資格を満たしていなければならない。

2. スコアカードの提出

スコアリングエリア方式を採用する(プレーヤーの両足がエリアから出た時点をもって提出されたものとみなす)。

3. タイの決定

正規のラウンドを終了して第 1 位にタイが生じた場合は即日委員会の指定するホールにおいてホールバイホールのプレーオフを行い優勝者を決定する。3 人以上でプレーオフが行われる場合、優勝者以外の競技者は 2 位タイとする。尚、悪天候や日没等によりプレーオフが出来ない場合は委員会の協議により決定する。その他の表彰順位等はマッチングスコアカード方式により順位を決定する。

4. プレーのペース

前の組との間隔が理由なく 1 ホール以上空いた場合、その組全員に 2 罰打を課す場合もある。

5. 競技終了時点

競技委員長による成績の最終確認が終了して、ホームページに掲載した時点をもって終了したものとする。

注意事項

1. 本競技は 18 ホール終了をもって成立とし、2 日間で 36 ホール終了出来なかった場合は、競技を短縮します。
一日目で暑さ指数(WBGT)が 33 に達した場合や、落雷等悪天候によりサスペンデッドになった場合は、残りのホール数によって翌日残りホールを消化して 18 ホールの競技とすることもあります。
2. ローカルルール・競技の条件の変更等がある場合はスタートに掲示して告示します。
3. 各自のスタート時間の 40 分前までに大会受付で参加賞を受け取り、クラブのフロントの受付も済ませてください。
4. 最終日はスルーラウンドを予定しております。
5. ローカルルール 9 項において規制されるシューズ以外でもグリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがあります。
6. コース内およびクラブハウス内での携帯電話の使用を禁止します。他のプレーヤーに迷惑を掛けたり不快な思いをさせたりなど重大なエチケット違反や非行があった場合には「行動規範」に基づいて制裁を受けることがあります。また重大な非行があった場合には規則 1.2a および 20.2 に基づいて失格とする場合があります。
7. 打放し練習場においては備え付けの球を使用し、スタート前のみで、練習は 1 人1箱(24 球)を限度とします。
※使用クラブはアイアンのみでユーティリティは禁止とします。尚、アプローチ・バンカー練習場は使用禁止とします。
8. パッティンググリーン練習場においてはスタート前のみ使用可とし、前半のスタートが終了した段階でクローズします。
9. ギャラリーの応援、観戦は東・西の1番・10番ホールのティーグランド後方のみとし、コース内は立入禁止とします。
10. ロッカールームでの飲食は禁止です。

競技委員長

【距離表】 東・西コース （B グリーン） Back(黒)

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
	東 1	東2	東 3	東 4	東 5	東 6	東 7	東 8	東 9	
Yards	363	179	462	540	358	142	455	543	333	3375
Par	4	3	4	5	4	3	4	5	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
西 1	西 2	西 3	西 4	西 5	西 6	西 7	西 8	西 9		
345	496	407	170	448	405	230	573	367	3441	6816
4	5	4	3	4	4	3	5	4	36	72

※1 日目、最終日共に成績上位の選手は記者の取材に応じてくださいますようお願いいたします。

第４８回埼玉県アマチュアゴルフ選手権大会
決勝ラウンド出場選手各位

決勝大会について注意事項、お願いがいくつかございますので、お知らせいたします。「ローカルルール・競技の条件・注意事項」とともにお読みくださいますようお願い申し上げます。選手の皆さまのご健闘をお祈りいたします。

１．**プレー中はスタートでお渡しする[リボン]は利き手と逆の膝あたりにお付けください。**
※ティーショット以外でも撮影を行います。プレー終了まで外さないでください。

２．第１日（19 日）の成績上位８０位タイまでの選手が最終日（20 日）に進出します。
組み合わせは競技終了後作成し、ホームページと公式Ｘにアップいたします。
「埼玉新聞ゴルフ競技（ホームページ）」「【公式】埼玉新聞ゴルフ事業（X）」で検索するか、受付時にお渡しする 2 次元コードを読み取り、アクセスしてください。
※最終日は全選手東コースからのスタートとなります。
※電話、ファクス、Ｅメールでの問い合わせはお受けできません。ご了承ください。

３．**最終日（20 日）はスルー形式で行います。**

４．新聞社スタッフによりスコアのハーフチェックを行う場合がございます。ご協力ください。

５．2 日間の合計スコアでトップにタイが生じた場合は、サドンデス方式のプレーオフを行い、優勝者を決定します（使用ホールは東１番と９番で行います）。

６．**最終日は競技終了後、クラブハウス 2 階で 1～5 位入賞選手の表彰・記念撮影を行います。該当選手は必ずご出席ください。**
各予選会場のメダリストには、1 日目の受付時に賞品をお渡しします。

７．選手のプレー費は、第 1 日（19 日）は 22,980 円（食事別、ロッカーフィ別）、最終日（20 日）は 22,980 円（食事なし、ロッカーフィ別）です。

－　記　－

○　使用グリーンは、B グリーン／6816 ヤード・パー72・バックティ（黒）です。
○　各自、**スタート時間の 40 分前まで**に**クラブハウスで受付**を済ませてください。
○　クラブバス運行は 1 日目のみ運休となります。ご注意下さい。
○　受付・食堂・練習場の開始時間は両日 6:00 となります。
○　10 月 16 日(金)までの欠場は埼玉新聞社（048－795－9932）へご連絡ください。
○　10 月 17 日(土)から当日朝の欠場は日高ＣＣ（042－989－1311）へご連絡ください。
○　競技の結果は翌日付の埼玉新聞紙上で報道いたします。

※ ドレスコードにつきましては別紙をご参照下さい。

埼玉新聞社　大会事務局　℡048－795－9932

日高カントリークラブ

エチケット・マナー、ドレスコードについて

当クラブでは、会員およびゲストの皆様に楽しくプレーして頂く為に、ご来場時、プレー時、クラブハウス内において下記の事項を実施しておりますのでご協力をお願いいたします。
詳細はホームページをご参照ください。

1.エチケット・マナーについて

エチケットやマナーを守ることは、ゴルファーの義務です。楽しいゴルフライフを送るために遵守をお願いします。

挨拶

会員同士やゲスト・従業員に対しても笑顔で挨拶をしましょう。

コース

- 大切なコースをいたわりましょう。
- キャディの注意、要請には必ず従ってください。
- プレー前後に必ずクラブ本数等を確認してください。
- ボールマーク・スパイク跡、ディボットを修復しましょう。
- バンカーでは手前の低い所からレーキを持って入り、プレー後、足跡・ボール跡等を自分でならして、必ず同じ所から出てください。
- ソフトスパイク・スパイクレスシューズを使用してください。
- 他のプレーヤーがアドレスに入ったら邪魔にならないところで動かず、プレーを見守り、又グリーン上ではパッティングライン上に立たない様に注意してください。尚ティーイングエリアには危険防止の為、原則として複数のプレーヤーは上がらない様にお願い致します。
- 前の組が球の届く範囲外に出るまでプレーを始めず、打ち込みは絶対にしないでください。万一、前の組又は隣のコースへボールを打ち込んだときは、必ず謝罪に行きましょう。ゲストが打込んだ場合は同伴会員も一緒に謝罪に行ってください。（打ち込みの定義は30ヤード以内に球が入る事）
- 打球事故防止のため、ショットをする同伴プレーヤーの前方には、決して出ないようにしてください。



Playfast

- スロープレーは他のプレーヤーの迷惑になります。プレーは慎重に、歩行は素早く、ルーティンは周囲に気を配り短めにお願いします。
- 前の組との間隔を空けず、ハーフ2時間10分以内のラウンドをしましょう。
- ショットは準備の整った人から声を掛けて行いましょう。
- グリーン上で何度もラインを見る等のスロープレーにつながらない動作を心掛けてください。
- ショット地点に行く際は必ずクラブを2~3本持っていくようにお願い致します。
- 前の組と1ホール以上空いて、後ろの組がプレーを待つ状況の場合、パスさせてください。

携帯電話

- 携帯電話での通話はご遠慮ください。ただし、通話可能マークのある所定の場所及び緊急時のみ可能です。

喫煙

- クラブハウス内は全面禁煙です。喫煙は灰皿が設置してある指定の場所にてお願いします。
- コース内は灰皿が設置してある場所のみ可能です。

その他

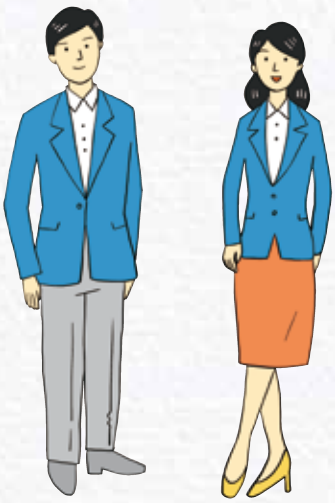
- 他のプレーヤーに迷惑や不快感を与えるような言動はお慎みください。
- チューインガムは噛まないでください。
- 洗面所・トイレ・浴室使用後、次の利用者が気持ちよく利用できるよう心配りしましょう。

2.ドレスコードについて

品格のあるプレーヤーに相応しい服装を心掛け、周囲の方に
違和感・不快感を与えるような派手な身なりはご遠慮ください。

ご来場時・退場時のふさわしい服装例

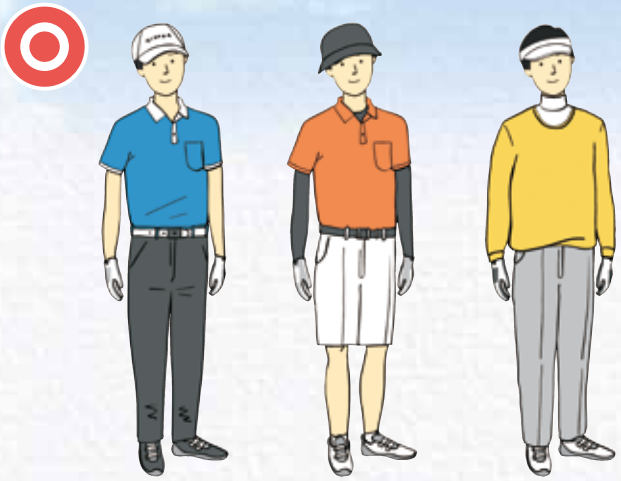
- テーラードジャケットもしくはブレザーをご着用ください。（6月~9月は任意）
  ブルゾン、ジャンパーでの入退場はご遠慮ください。
- 半ズボンでの入退場は6月~9月のみ可能とします。
  （必ずくるぶしが隠れるソックスを着用）
- サンダル類及びゴルフシューズでの入退場はご遠慮ください。





※6月~9月までの期間中は襟付きシャツでの入退場は可としますが、シャツの裾はズボンの中に必ず入れてください。

プレーの際のふさわしい服装例



男性 襟付き（襟高4cm以上のハイネックを含む）のシャツを着用し裾をズボンの中へ入れてください。
半袖シャツの下に長袖のアンダーウェアの着用は可です。ショートソックスはくるぶしが隠れれば可です。



女性 オーバーブラウス、ノースリーブの着用は可です。
スパッツ、レギンスの重ね着も可です。

プレーの際にふさわしくない服装例

- 襟がないもの（トレーナー）



※ただし、下に襟付きのシャツ、ハイネック（襟高4cm以上）を着用の場合はトレーナー（丸首）の着用は可です。

- Tシャツ



- タンクトップ



- ハイネック（4cm未満の襟高）



- 極端に短いスカート



- 極端に短いショートパンツ



- カーゴパンツ



- スエットパンツ
ジョガーパンツ
（裾を絞ったパンツ）



- ジーンズ仕立ての衣類



- 迷彩柄、極彩色、華美な模様のもの



- シャツの裾がズボンの外に出ている（女性は任意）



- 半ズボン 長すぎるもの（7分丈等）、短すぎるもの



- ソックス
くるぶしが隠れないもの



- タオル類を腰、肩、首からぶら下げる



日高カントリークラブ
〒350-1213 埼玉県日高市高萩1203　代表電話番号 042-989-1311 FAX 042-985-3238　https://www.hidaka-cc.jp